

科目名	道徳教育研究					単位	2.0
担当教員	村松 保孝						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	1671

●授業のテーマ

豊かな人間性・社会性を育てるための道徳の指導方法を研究する。

●到達目標

学校教育における道徳教育の意義を理解し、指導内容と方法の基本的な知識・技能を習得していく。

●学習内容(授業概要)

徳教育の歴史を学び、道徳教育の意義を理解し道徳教育のありかたを考えるとともに、授業実践例の検討を通して指導方法の基本的な知識と技能を学ぶ。その上にとって授業の指導案を作成し、模擬授業を実施し互いに検討をしあう。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション 道徳教育をめぐる課題
2. 道徳の学習指導要領の理解
3. 道徳教育の歴史①戦前・戦中「修身」「教育勅語」
4. 道徳教育の歴史②戦後「特設道徳の誕生」
5. 道徳教育の歴史③現代「心のノート」「わたしたちの道徳」
6. 実践例の検討①自己形成
7. 実践例の検討②他者との関わり
8. 実践例の検討③生命・自然との関わり
9. 実践例の検討④集団・社会との関わり
10. 指導案作成の方法 指導案作成①
11. 指導案作成②
12. 模擬授業①
13. 模擬授業②
14. 模擬授業③
15. 模擬授業を終えて まとめ

●準備学習・事後学習の内容

よりよい指導案・模擬授業を目指して学び、考察をしていくこと。
基本的に毎時末にミニレポートを提出する。

●成績評価方法・基準

平常点(出席・授業態度・ミニレポート) 40% 模擬授業 30% 期末試験(筆記またはレポート) 30%

●テキスト(必携)

授業時に指示する。

●参考文献／その他
授業の中で適宜紹介・連絡

●履修上の注意
特になし